

【Nメンバー、頑張ってます★】

市川市の代表選手（Nメンバー）の中には、全国大会で活躍する選手も少なくありません。

その中でも、男子の八巻選手、赤川選手、女子の長野選手が、先月、福島県で行われた「全国社会人クラブバドミントン選手権大会」に参加し、見事、優勝🏆したのでご報告します!!

この「全国社会人クラブ大会」は、全国の社会人を対象とした年代別のシングル、ダブルス、ミックスの各個人戦ですが、数年前より日本バドミントン協会主催の一種大会（例：全日本総合、全日本シニア等）にもなったことで「格」が上がり、参加者も増え、注目度も上昇している大会です。

この大会のミックス（一般）に、Nメンバーの八巻・長野組、45 歳代男子ダブルスに赤川選手が参加し、見事、優勝しました!!

（ちなみに、八巻・長野組は昨年度も優勝していますので、2連覇です!）

八巻・長野組の活躍は、これまでも数々の大会で優秀な成績を残していますので、ご存知の方も多いかと思います。特に、八巻選手は、直前の国体予選（男子ダブルス）でも優勝していますので、名実ともに全国レベルに成長しています。中学生の頃から、育成枠としてN練習に参加していた彼を知る身としては、ここまで成長したことに格別の感があります。

また、長野選手については、女子Nチームを引っ張るキャプテンとして、常に真摯に練習に取り組んでいる姿勢が、これまでの素晴らしい成績を残している礎となっています。個人的には、ミックスは“勝てば女性のおかげ、負ければ男性の責任”だと思っていますので、故に今回の優勝（2連覇）も、長野選手の功績が光るものです(^



【(左から) 八巻、長野、赤川各選手】

そして、頼れる男子キャプテン、赤川選手の優勝も見事です。年齢を感じさせないアグレッシブかつ躍動感溢れるプレーで、これまで一般レベルの試合でも数々の優秀な成績を残し、若手の壁となって立ちふさがってきました。そんな彼が、年代別の試合で優勝することは、ある意味、当たり前!?のことかもしれません。シニア世代は、仕事や家庭の事等もあり、なかなか思うように練習時間を確保出来ない悩みと常に隣り合わせですが、時間を有効活用し、一生懸命に練習している姿は、全シニア世代のお手本とも言えます。これからも、男子Nチームのキャプテンとして、頼もしい存在であり続けてくれることを願っています。

さて、前述の八巻・長野組は、以前からお伝えしているとおり、全日本総合の出場機会を掴んで欲しいと思います。機は熟しているのではないのでしょうか。その時は、市川市の応援団が、いよいよ全国デビュー!?になることかと...また、赤川選手は、目指すは悲願の全日本シニア優勝。色々とお楽しみが尽きません。

向上心溢れる3人のことですので、これからも切磋琢磨し、夢を実現へと昇華させることでしょう。

〔追記〕

先日の市川市団体戦の開会式にて、特別表彰をさせていただきました。



また、当日は、授与されたメダルを持参してもらい、記念撮影を行いました（上記）。

左の写真は、メダルのアップとなりますが、中央に日本バドミントン協会「BAJ（Badminton Association of Japan）」のロゴが燦然と光り、素晴らしいメダルでした。

3人とも、改めておめでとうございます!!

なお、写真では分かりづらいですが、さすが一種大会の金メダル、“重み”が違います。

〔文責：強化担当理事 杉町〕